

Vol. 2 TAKE FREE

KOKORO

Medical corporation Yamashita Hospital [こころ]

since 1901



<https://www.yamashita-hp.jp/>

お
な
か
の
病
院

おなかの病院



13 minutes walk from the station

99 beds
Acute-care 79
Community-based care 20



Medical corporation Yamashita Hospital

<https://www.yamashita-hp.jp/>

〒491-8531 愛知県一宮市中町1丁目3番5号 TEL: 0586-45-4511

 医療法人 山下病院
Medical corporation Yamashita Hospital

一宮市 おなか 病院

× | 🔍



連載
連携医療機関特集医師

富田医院 院長
「富田 誠 先生」
医師インタビュー

3-4 p

5-6 p



山下病院 News
新しい治療法
「逆流性食道炎外来」とは

山下病院
消化器内科 福沢 一馬 先生

8 p

9-10 p

院長退任の挨拶

2005年7月1日より院長を務めてまいりましたが、2023年3月31日をもって院長を退任させて頂きました。長きにわたり近隣の先生方や地域の皆様に支えられ、何とかここまで継続する事ができました。本当に有難うございました。厚く御礼を申し上げます。2023年4月1日より高野 学が院長に就任致しました。今後におきましても、当院を温かく見守って頂きまして、引き続きのご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

尚、私事ですが、今後は今一度医療現場に身を置き、地域包括ケア・訪問診療に注力し地域医療に少しでも貢献できるよう努めてまいります。所存ですので、どうか宜しくお願い申し上げます。



専務理事 片山 信

院長就任の挨拶

このたび、令和5年4月1日付けで片山信前院長の後任として山下病院院長を拝命いたしましたのでご挨拶申し上げます。わたしは平成2年に名古屋大学卒業後、大垣市民病院での研修を皮切りに大学関連病院での勤務を行いつつ、消化器外科医として研鑽を積んで参りました。令和4年4月に当院に副院長として着任し、診療に従事しております。

医療はこれを提供する医療従事者と行為を受ける患者さんの相互理解と信頼の上に成り立ちます。当院は“病院といえば山下さん”と言われるように地域社会の中での信頼を得て参りました。今後もこの言葉が続くように地域医療に貢献する所存ですのでご指導のほどよろしくお願い致します。



院長 高野 学



と富田 医院

今号の連携医療機関、特集医師にご協力いただきましたのは、富田医院 富田誠先生です。

富田先生は、平成17年より10年間にわたり山下病院内科医、平成23年には山下病院副院長として、胃腸疾患を専門に消化器医療にご尽力いただきました。

に検査に臨めるようにコミュニケーションを大切にされており、地域のかかりつけ医として多くの支持を得ておられます。

早期胃癌を代表する内視鏡治療であり病変を一括で切除できるESDにおいての症例数は東海地区屈指を誇られます。患者様にとって苦痛の少ない内視鏡治療の追求や難病である潰瘍性大腸炎やクローン病などの炎症性腸疾患の診療にもご尽力いただき、山下病院の発展に多大なるご貢献を賜りました。平成27年富田医院開院後も、一般診療と並行しながら年間約1500件もの内視鏡検査を実施されておられます。また、最新設備の導入だけでなく不安を抱える患者様が前向き

「寄り添った医療」「内視鏡への情熱」「チャレンジ精神」「チーム医療」「スタッフの幸せ」と5つのキーワードから、医療を通じて、より良い社会づくりを目指し医療を通じた社会貢献に尽力されておられます。山下病院との連携は厚く毎年多くの患者様をご紹介いただいております。共に医療機能の維持・向上に力を注ぎ地域医療にも貢献されておられる先生です。

(文) 山下病院 地域連携広報企画室



富田医院の特徴

スタッフみんなの高いホスピタリティ

私たちは患者様お一人お一人の気持ちに寄り添って、出来るだけご要望を聞く姿勢で皆様に接しています。できるだけ居心地の良い空間づくりを心掛け、リラックスして診療を受けてほしいと思います。

1 「愛」と「誠」と「調和」をもって皆様より親しまれるクリニックであること

2 常に向上心を持ち勉強を重ね信頼されるクリニックであること

3 当院にかかわるすべての方々との幸福感を共有できるクリニックであること

◎ 愛と誠と調和

「愛」とは、他人の喜びを自分の喜びとする心

「誠」とは、世のため人のためになることを思う心

「調和」とは、自分だけでなくまわりの人々みんなが常に幸せに生きることを願う心



Q 消化器内科医を志したきっかけを教えてください。

A 恩師である東海中央病院の兼城先生の影響が大きいです。研修医であった自分をぐいぐい消化器内科の道へ引っ張ってくれました。医師として素晴らしい方ですし、人間味のある方でした。尊敬できる恩師のもとで、伸び伸びと医療ができたことは、今でも感謝しております。また、自分が患者さんに何が一番貢献できるか自問自答した結果、割と手先が器用のため内視鏡であれば、患者さんに一番貢献できると思い消化器内科を選択しました。

Q 患者さんと接する上で、大切にされていることは何でしょうか？

A 一人一人に生活環境や考え方が違うため、一人でも多くの患者さんに満足して頂けるようになるべく、寄り添う医療を心掛けています。

Q 一宮市野口という土地での開院するきっかけは何だったのでしょうか？

A 自分が生まれ育った土地です。また、先代が昭和41年から開業しておりました。残念ですが、平成6年に急死したため閉院せ

ざるを得ない状況でしたが、亡き父の思いを少しでも報いるため、この地で開業を学生時代から決めていました。

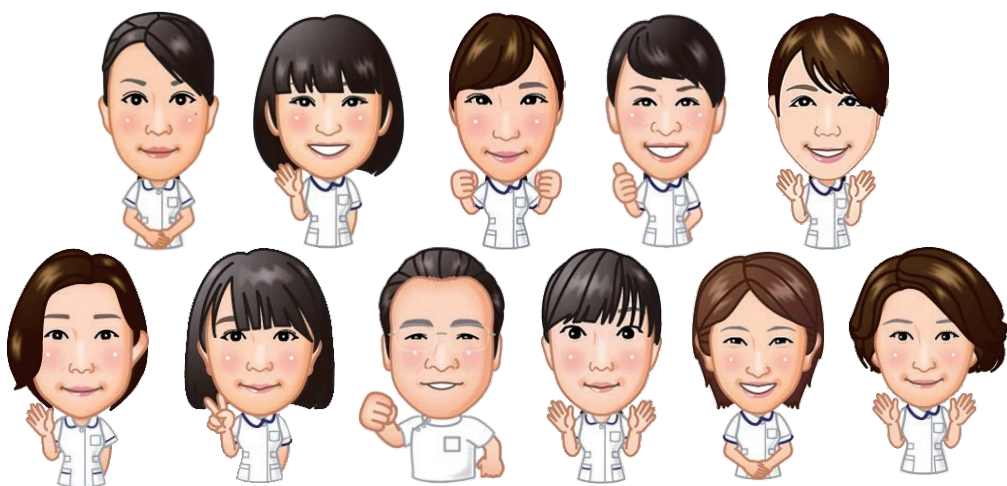
Q 地域のかかりつけ医として、心がけていることを教えてください。

A 患者さんだけではなく、そのご家族、スタッフなど当院にかかわるすべての方々と幸福感を共有し、笑顔あふれるクリニックを目指しております。そのために安心安全な医療を提供できるように心掛けています。

Q おなかの症状で悩んでいる方へのメッセージをお願いします。

A 長引く腹痛、下痢、便秘などありましたら、一人で悩まずに一度ご相談ください。

（インタビュー／山下病院 地域連携広報企画室）



スタッフ一同笑顔でお待ちしております。気軽にお問い合わせください。

富田 医院



【診療科目】内科・消化器内科

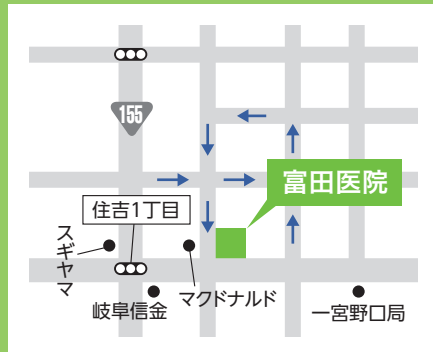
【検査】血液検査、尿検査、胸部レントゲン、心電図、
頸部・腹部超音波検査、便潜血反応、
骨密度検査、ピロリ菌検査、胃内視鏡検査、
大腸内視鏡検査など

診察時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	▲	—
16:00~19:00	○	※	—	○	※	—	—

※火曜日・金曜日の午後13時~17時は内視鏡検査（予約制）
のみの対応となります。

【休 診 日】日曜日・祝日・水曜日午後・土曜日午後

〒491-0911 一宮市野口2丁目16番8号
TEL.0586-45-0148 FAX.0586-48-5210



受付時間／午前 8:30~11:30
午後 3:30~6:30
▲（土曜午前8:30~12:00）



山下病院 専門外来

「逆流性食道炎外来」

逆流性食道炎とは

逆流性食道炎とは「強い酸性の胃液や消化途中の食べ物が、食道に逆流し炎症や様々な症状を起こす病気」の事です。

通常、胃の中の胃酸や食べ物は、下部食道括約筋という筋肉で食道に逆流しないように閉まっています。食べ物を飲み込んだ時に筋肉が弛み、食道から胃に落ちる仕組みです。

しかし何らかの理由で食べ物を飲み込む以外で筋肉が弛んだり、胃の内圧が上がることで消化中の食べ物や胃酸が食道に逆流してしまう事があります。

逆流により食道粘膜への炎症や、様々な症状が生じます。重症の方・長期にわたる炎症ではただれや潰瘍・食道がんの発症につながってしまう事さえあります。



山下病院 消化器内科
逆流性食道炎外来 担当医師 福沢 一馬



Medical corporation Yamashita Hospital

おなかの病院

<https://www.yamashita-hp.jp/>



逆流性食道炎の原因

逆流性食道炎は、胃の機能が低下している人に起こりやすいとされていますが、若くて健康な人でも下部食道括約筋という筋肉が弛んでしまう事や、ストレスによって、胃液が逆流してこの病気を引き起こす場合があります。

■主な原因

○加齢による食道・胃の筋力の衰え

加齢により下部食道括約筋の働きが弱まる為、高齢者に逆流性食道炎は多く見られます。また、血圧を下げる薬の副作用で筋肉の締まりが悪くなる事があります。

○高脂肪や高たんぱくな食事

胃酸分泌を亢進するアルコールや、高脂肪な食物・高たんぱくな食物は消化に負担がかかる為、下部食道括約筋の弛みから胃液が逆流しやすくなります。

○胃の圧迫

お腹が圧迫されると、胃液の逆流が起こりやすくなります。暴飲暴食や肥満、前かがみの姿勢やウエストの閉まりすぎた衣服が原因となります。

■こんな自覚症状を感じたらご相談ください

- ✓ 胸やけ
- ✓ 酸っぱいものが上がってくる
- ✓ ゲップがよく出る、よく嘔吐してしまう
- ✓ 食後に胸やみぞおちのあたりが痛い
- ✓ 喉の違和感や声のかすれ
- ✓ 口内炎や喉の痛み
- ✓ 慢性の咳（肺や心臓に異常のない咳が続く）
- ✓ お腹の膨満感

逆流性食道炎外来は

毎週水曜日午前、予約制 となっております

担当医師	消化器内科医 福沢 一馬 医師
予約受付時間	祝日を除く月曜から金曜 13時～17時
予約電話番号	0586-45-4511

逆流性食道炎外来のご案内

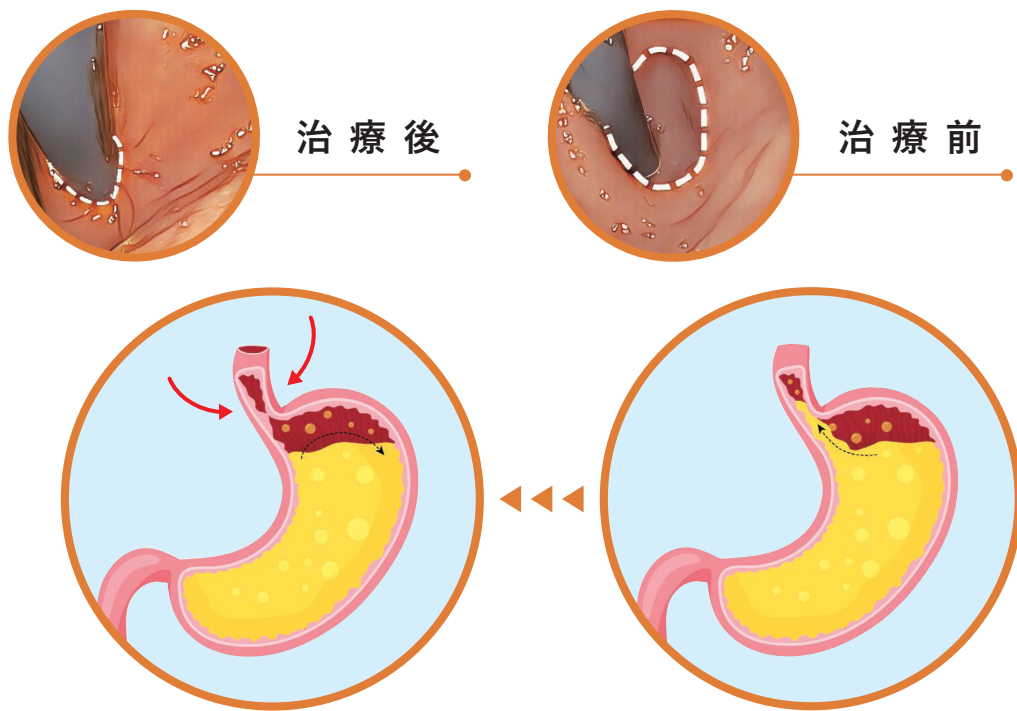
逆流性食道炎（胸やけや苦い胃液ののどへの逆流など）に対して、2022年4月より内視鏡的逆流防止粘膜切除術が保険適応となりました。その新しい内視鏡治療をご案内するための外来です。

■対象の方

逆流性食道炎に対して薬物療法（胃酸を抑えるお薬）が効きづらい方や、何度も繰り返す患者さん。

■内視鏡的逆流防止粘膜切除術とは

内視鏡で胃と食道のつなぎ目の粘膜を切除して、修復過程で狭くなることを利用して、逆流を防止します。体の負担が少ない治療で、多くの方で症状改善がみられ、お薬が不要となる方もみえます。



福沢先生よりメッセージ

逆流性食道炎は日本人の約10%もの患者さんがいると言われており、多くの方を悩ませている病気です。一般的に胃酸を抑えるお薬がよく効きますが、一部の方では症状が残存したり、内服の長期化や増量で副作用に悩まされる方も見えます。

逆流症状に困っている方や、お薬以外の治療に興味がある方、ぜひ逆流性食道炎外来受診をご検討ください。

山下病院 消化器内科
逆流性食道炎外来
担当医師 福沢 一馬

